

2 - 12 東北地方およびその周辺の微小地震活動 (1978年5月～1978年10月)

Microseismic Activity in and near the Tohoku District (May, 1978 - October, 1978)

東北大学理学部
Faculty of Science, Tohoku University

前報¹⁾に引き続き、1978年5月～1978年10月の期間における東北地方およびその周辺の微小地震活動について報告する。

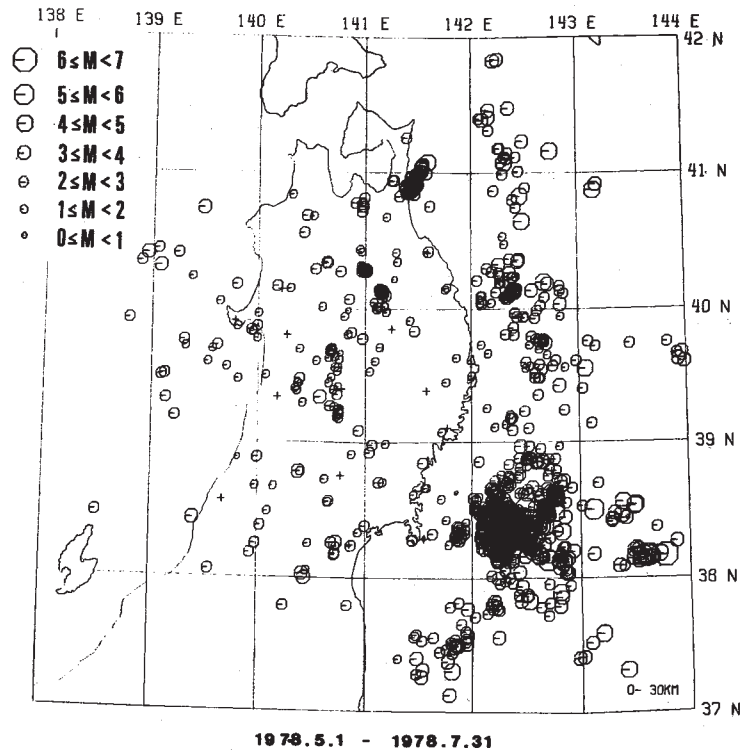
第1図および第2図は、この期間の各3ヶ月毎の浅発地震(深さ30km以浅)の震央分布図である。1978年5月16日の下北半島付近の地震(M=5.8)、6月12日宮城県沖地震²⁾(M=7.4)、7月2日の十和田湖の南の群発地震活動といった主な活動域が第1図にみられる。また、9月13日から始まった青森県岩崎村付近の群発地震活動³⁾が第2図にみられる。

第3図に5月16日の下北半島付近の地震活動の推移を示した。姫神観測点での1時間毎の地震数を表わしている。この活動は2個の地震(図の◆印)を伴っている。

第4図は、観測網直下38°N～41°N、140°E～142°Eの領域内に震源決定された深さ50km以深の稍深発地震の各観測点におけるP波走時残差を示したものである。8点以上で観測された地震のみ用いている。

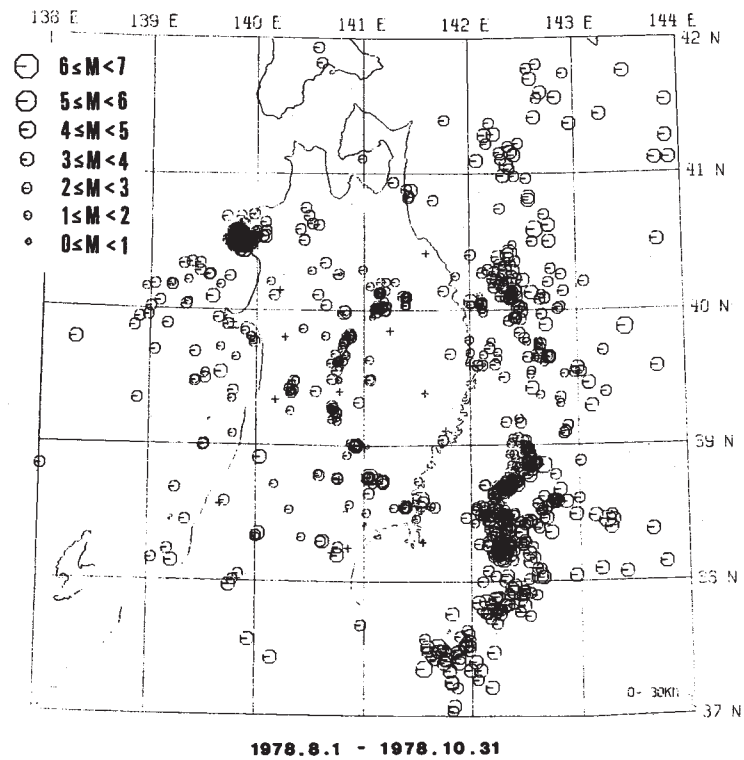
参 考 文 献

- 1) 東北大学理学部：東北地方およびその周辺の微小地震活動(1977年11月～1978年4月)、連絡会報, **20**(1978), 8 - 10.
- 2) 東北大学理学部：1978年6月12日宮城県沖地震、連絡会報, **21**(1979), 55 - 59.
- 3) 東北大学理学部：青森県西海岸(岩崎付近)の地震活動、連絡会報, **21**(1979), 55 - 59.



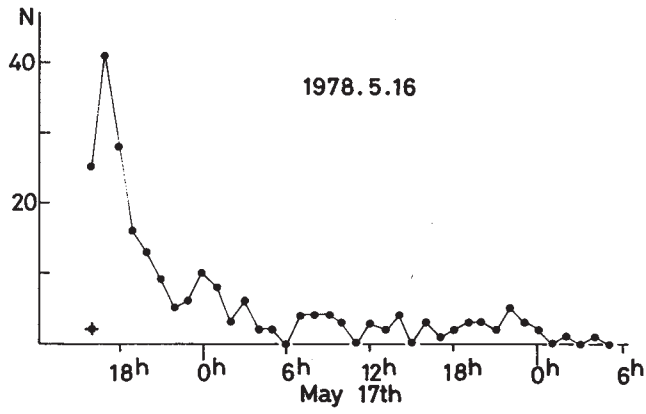
第1図 東北地方における浅発地震の震央分布 (1978年5月～1978年7月)

Fig. 1 Epicenter distribution of shallow earthquakes in the Tohoku District (May, 1978 - July, 1978).

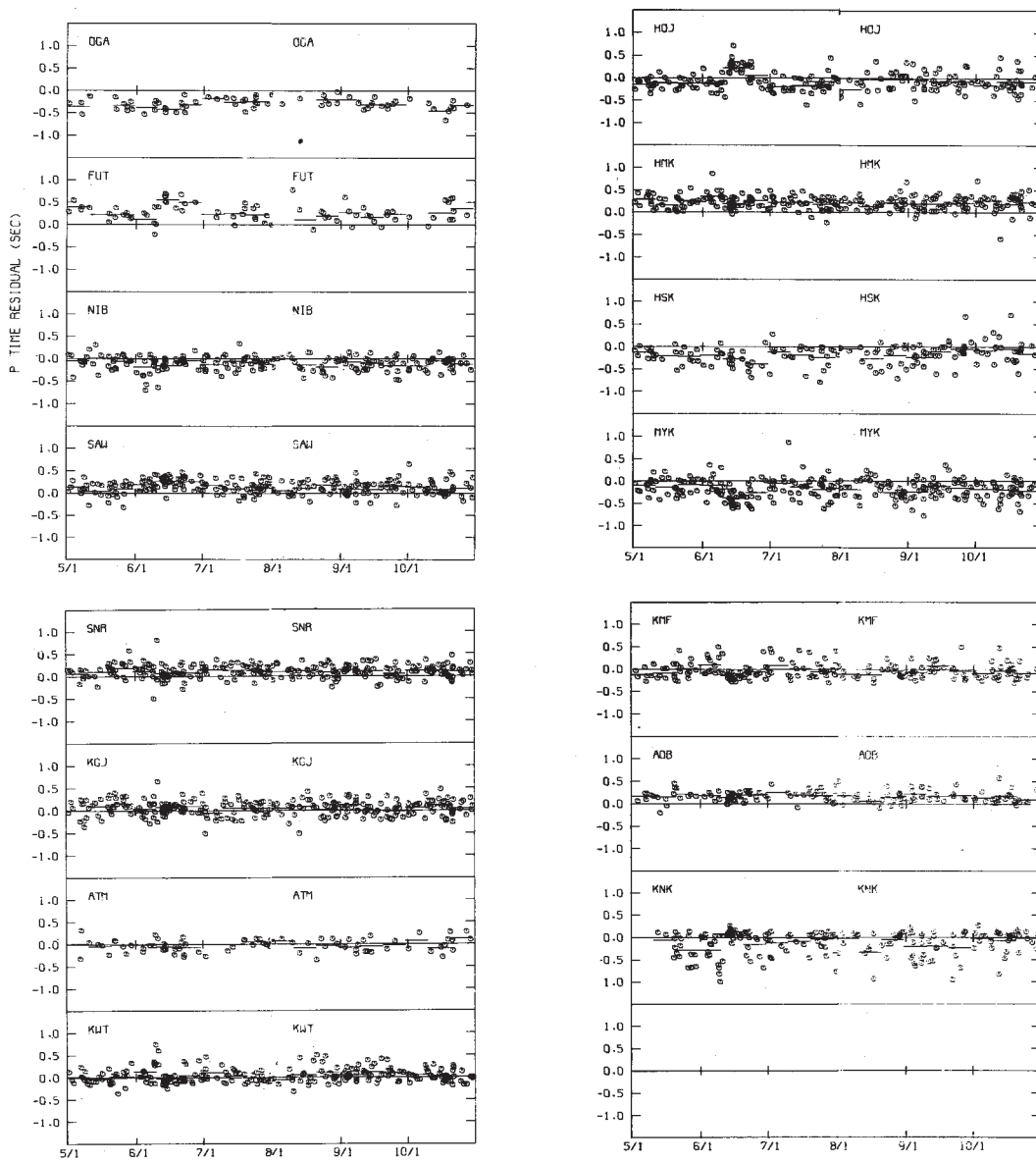


第2図 東北地方における浅発地震の震央分布 (1978年8月～1978年10月)

Fig. 2 Epicenter distribution of shallow earthquakes in the Tohoku District (Aug., 1978 - Oct., 1978).



第3図 5月16日の下北半島付近の地震の時間別頻度分布
 Fig. 3 Numbers of earthquakes near Shimokita Peninsula in every one hour.



第4図 P波走時残差の時間的变化
 Fig. 4 Temporal variation of P time residuals.